

日本毒性学会付加体科学部会 主催
第1回付加体科学研究会2023
キックオフシンポジウム

寄付金・広告募集趣意書

実行委員長 上原 孝

1. 会議の名称: 第1回付加体科学研究会 2023
2. 主催機関: 日本毒性学会 付加体科学部会
3. 代表責任者:
実行委員長 上原 孝 (岡山大学 教授)
4. 会 期: 2023 年 9 月 26 日(火)～27 日(水)
5. 場 所: 岡山大学 創立50周年記念館 金光ホール
〒700-8530 岡山市北区津島中1-1-1
6. 参加予定数: 約 100 名
(内訳: 大学 70%、国公立研究所 20%、他 10%程度
職員・社会人研究者 75%、学生 25%程度)
7. ホームページ: https://www.senkyo.co.jp/adduct/1st_okayama

8. 開催趣旨:

日本毒性学会は化学物質の生体内分子への結合とその作用に関する研究を統合的に発展させる場として 2022 年に付加体科学部会を設立し、毎年、研究会を開催することとなった。

地球上には多種多様の化学物質が存在しており、人類は水、大気、食物、薬、サプリメントなどを介して、意図的あるいは非意図的にこれらを体内に取り入れている。したがって、私たちは生涯に渡って無数の化学物質に曝露され続けているとも言える。これらが生体にどのように影響しているのかを明らかにする学問として「エクスポゾーム」という概念が提唱されている。しかしながら、この膨大な数の化学物質の影響を探ることはほとんど不可能に近い。一方で、これまでベンゾピレンやアセトアミノフェンなどの親電子代謝物が生体内分子と共有結合を形成し、毒性を発揮することが報告されてきた。加えて、生体内からも複数の内因性親電子物質が同定され、それらが特定基質との結合を介してシグナル分子として働いていることが次々に証明されてきた。以上の知見は、親電子物質が生体にとって善でもあり、悪でもあることを示唆している。

このように異物や生体内物質によるタンパク質の付加体形成に興味を抱く研究者が増加したことから、毒性学を理解しながら研究領域を超えて新たな学問分野を創生し、成果を議論する場が必要であると考えた。そこで、産官学の毒性学会会員らと協議し、毒性学会および他学会の研究者がタンパク質などとの付加体形成で生じる細胞内レドックスシグナル系の変動やエピジェネティクスなどの生体内変化、それに起因する疾患発症に関する研究成果を公表し、情報交換する機会を構築するこ

とを目的として、部会のキックオフシンポジウムを兼ねた第1回付加体科学部会研究会 2023 を開催することとなった。

9. 会議の概要:

特別講演 2, 教育講演 2, シンポジウム 2, 一般口頭発表, 常任幹事会・幹事会を開催。今回はキックオフシンポジウムであり、一般ポスター発表や部会賞・奨励賞講演は実施しない。

10. 部会役員:

部会長 上原 孝
 常任幹事 伊藤 昭博、安西 尚彦、西田 基宏、田口 恵子、高橋 祐次、
 諫田 泰成、内田 浩二
 監事 長谷川 潤、佐能 正剛
 アドバイザー 熊谷 嘉人

11. 募金趣旨(寄付または広告を必要とする理由):

私たちは生活を介して、多くの化学物質を摂取し、それらを利用している。その一部は体内において、直接あるいは代謝を経て間接的にタンパク質などに結合して、付加体形成を介して何らかの生体反応を惹起する。しかしながら、それらがどのように働くのか、その功罪については不明な点が多い。現在、このような親電子性を有した化学物質などの付加体形成機構、基質タンパク質同定、生体内反応、健康維持、疾患発症などとの関わりを解明することが求められている。そこでこれらの研究に携わる研究者間の交流と情報交換を推進するためには付加体科学研究の権威が集って質の高い討論を繰り広げる本研究会をより充実したものにすることが不可欠であり、寄付および広告をお願いする次第である。

12. 収支予算書

【収入の部】

(単位:円)

科目		予算額		備考
事業収入				
	事前参加登録料	400,000		
	一般 (40 名×10,000 円)		400,000	
	学生 (30 名×無料)		0	
	当日参加登録料	220,000		
	一般 (10 名×12,000 円)		120,000	
	学生 (10 名×無料)		0	
	広告掲載料・寄付金	100,000		
	日本毒性学会からの開催援助金	300,000		
収入予算額合計		1,020,000		

【支出の部】

(単位:円)

科目		予算額		備考
運営費		400,000		
	事務費		300,000	
	消耗品費			100,000
	通信費			100,000
	印刷費			100,000
	講演要旨集		100,000	
当日運営費		200,000		
	講演会開催費		200,000	
	会場費			80,000
	設営・運営費			120,000
	講師招待費		0	
雑費		50,000		
部会運営費への繰入		370,000		
支出予算額合計		1,020,000		

13. 事務局: 〒700-8530 岡山市北区津島中1-1-1
 岡山大学 学術研究院医歯薬学域 薬効解析学
 「第1回付加体科学研究会 2023」運営事務
 TEL 086-251-7939
 FAX 086-251-7939
 E-mail: uehara-t@okayama-u.ac.jp

第1回付加体科学研究会2023 寄付金募集要領

1. 寄付の募集
「第1回付加体科学研究会2023」の趣旨を御理解いただき寄付金によるご支援をお願いいたします。
2. 寄付の申込方法
寄付金申込書に必要事項をご記入の上、事務局に電子メールでお送り下さい。
「第1回付加体科学研究会2023」事務局
E-mail: secretariat_adduct@senkyo.co.jp
3. ご寄付は、1口 10,000 円より受付いたします。
4. 寄付金の振込先
銀行名(コード): 中国銀行 (0168)
支店名(コード): 支店 (123)
口座番号: 普通 2569161
加入者名: 日本毒性学会付加体科学部会 部会長 上原 孝
(ニホンドクセイガツカイフカタイカガクブカイ ブカイチヨウ ウエハラタカシ)
5. 寄付申込締切
2023年9月15日(金)
6. ご寄付いただいた企業・団体の名称を要旨集に明記いたします。
7. 50,000円以上のご寄付をいただいた場合には、本研究会の参加証と要旨集を2名分進呈させていただきます。

第1回付加体科学研究会2023 広告募集要領

1. 広告の募集 「第1回付加体科学研究会2023」の趣旨をご理解いただき要旨集またはホームページへの広告掲載をお願いします。

2. 募集要項

【「第1回付加体科学研究会2023」要旨集 広告】

◆概要

- ・発行部数 150 部
- ・配布対象者 第1回付加体科学研究会2023参加者

◆広告掲載料

要旨集	A4版 白黒 1ページ(タテ)	60,000円
	A4版 白黒 半ページ(ヨコ)	30,000円

【ホームページ バナー広告】

◆概要

- ・広告媒体名 「第1回付加体科学研究会2023」ホームページ
- ・URL https://www.senkyo.co.jp/adduct/1st_okayama
- ・広告方法 バナー画面のローテーション表示及び指定URLへのリンク

◆バナー広告掲載料

ホームページ	バナー広告 1口	10,000円
--------	----------	---------

3. 広告の申込方法

広告申込書に必要事項をご記入の上、事務局に電子メールでお送りください。

付加体科学研究会2023事務局

E-mail: secretariat_adduct@senkyo.co.jp

4. 申込締切 2023年9月8日(金)

5. 広告原稿締切 2023年9月8日(金)

6. 広告掲載料の振込先

銀行名(コード): 中国銀行 (0168)

支店名(コード): 支店 (123)

口座番号: 普通 2569161

加入者名: 日本毒性学会付加体科学部会 部会長 上原 孝

(ニホンドクセイガツカイフカタイカガクブカイ ブカイチヨウ ウエハラタカシ)